

アンケート結果から見る八中生

令和6年度 2学期終業式 校長の話

こんにちは。

今日で2学期が終了します。思い返せば2学期は、台風により修学旅行が延期と決まった日から始まりました。残念ながら3月に実施となりましたが、3年生はまずは受験をがんばって、楽しみは後にとっておきましょう。それから10月は全校で合唱祭に取り組みました。今年も例年以上に感動的な体験をしたと思います。クラスの絆もさらに深まりました。2学期はこの他にもさまざまな行事を行いながら、一方でボランティアもよく取り組みました。今年は昨年度の3倍から4倍の人たちが地域で活躍してくれました。もはや地域では八中生の存在がなくてはならないものだといえます。まだやったことがない人はこれからチャレンジしてみてください。

さて、話は変わりますが、皆さんには7月と12月に学校評価アンケートをやってもらいました。今日はその結果について振り返ってみたいと思います。

22個の質問がありましたが、その中で一番、大きく伸びたのは、「クラスでは、安心して自分の意見を言え、自分らしさが出せますか」という質問でした。すべてのクラスで、自分は受け入れられ、のびのびと自分らしくいられると答える人が多くなったという結果です。これは大変素晴らしいことです。学校のスローガンである「心理的安全性」が実現しているといっても過言ではないでしょう。皆さんもこのために努力したと思いますが、実は先生たちも勉強会を開いて、どうしたら学級がもっとよくなるだろうと研究をしてきました。皆さんにはアイチェックというアンケートもやってもらいましたが、その分析に基づいて、この2学期は先生どうしで、よりよい学級づくり、居心地のいい居場所づくりを考え、実践してきました。その努力が実ったので、先生たちもたいへんうれしい気持ちでいっぱいです。

また、「学校へ行くのが楽しいですか」という質問に「楽しい」と答える人も増えました。特に2年生は10ポイント以上も上昇しました。2年生はこの質問以外にも全体的に上昇率が高く、今、乗りに乗っているという感じですね。

学習面では、「クロムブックなどのICT機器は、学習に役立つよう効果的に使っていると思いますか」という質問に、全学年がよく使うようになったと答えていました。また、「「わかった」「できた」と実感しながら授業を受けていますか」という質問には、2年生と3年生は上向きの回答でしたが、1年生は5ポイントのマイナスでした。「家庭学習の習慣が身についていますか」という質問は、3年生が10ポイントアップ、しかし2年生は4ポイントダウン、1年生は14ポイントもダウンでした。八中生は、学年が上がるにつれ勉強をがんばる人が増えるようですが、できるだけ1年生のうちから学習する習慣をしっかりと身に付けてほしいと思います。

最後にもう一つ注目したいのが体力向上に関する質問です。「体育の授業、部活動、その他の活動を通じて、体力を高めようとしていますか」という質問では、すべての学年がマイナスとなってしまいました。これは改善を要します。「健康を意識して生活しているか」という質問にはどの学年も上向きなので

すが、体力を今以上に強くしていこうとする気持ちが、どうも弱いようです。これは意識して伸ばしていかなければなりません。先週は体力向上週間ということで、たくさんの人たちが体力を伸ばそうと体を動かしていました。とてもよい取組だったと思います。また、3学期は各委員会が主導で、日常生活の中でちょっとした体力を伸ばそうと「ちょこプラワン」も始まります。このようなことが積み重なることによって、皆さんの体力も少しずつ向上するはずです。さらに食生活にも意識を向け、伸び盛りの今の時期にしっかりと体を作っておけば、大人になったとき、きっと役に立ちます。

冬休みは寒い時期ですが、体力づくりも続けて、健康な体でまた3学期にお会いしましょう。

先生の話は以上です。